



## うさぎぐみだより



2022年2月1日  
社会福祉法人尚徳福祉会  
保育園与那原ベアーズ

朝晩の寒さがより一層厳しくなりつつありますが、日中は温かい日差しが降り注ぐ日もあり、子どもたちの元気な声が園内に響きます。

うさぎ組の子どもたちは、先日、散歩に出かけ、ヤギ小屋のヤギを見て大喜びでした。両手に葉っぱを握りしめ、「おーい」と呼んで餌をあげようとしたり、ヤギ小屋の近くまで見に行ったりしていました。また、室内では、子どもたち同士、真似っこをし合い、ごっこ遊びを楽しんでいます。その反面、お友だちとの関りが増え、玩具の取り合いになることも多くなり、「かして」「ありがとう」などのやり取りも伝えています。

もう少し、寒さが続きますが、寒さに負けない丈夫な体を作り、戸外で元気に遊ぶ機会を作って過ごしていきたいと思います。



### 鬼は外～!!

節分は、1年の節目とされ、新しい年を迎える前に厄(鬼)を払う行事をします。「鬼は外、福は内」と叫んで鬼を追い出し、福が出て行かないように戸を閉めて、年の数だけ豆を食べます。「みんなが1年間元気に過ごせますように」とお祈りしましょう!



朝は「おはよう」

食事は「いただきます」「ごちそうさま」

部屋に戻ってきたら「ただいま」「おかえり」

何かしてもらったら「ありがとう」

けんかしたら「ごめんね」「いいよ」

など、子どもたちと挨拶をしています。

挨拶をすると気持ちがいいよね!

誰かと心が通じ合えたね! という事が味わえるように、取り組んでいます。

ご家庭でも是非、習慣になるようにしてみてくださいね。

## 「じぶんで じぶんで」のうさぎぐみ!

衣服の着脱を手伝おうとすると「じぶんで」…

口拭きの仕上げをしてあげようとする「じぶんで」…

手洗い石鹸のポンプを押してあげようとする「じぶんで」…

生活の中で、何でも自分でやってみたいという気持ちが芽生え始めています。

その気持ちを大切に育てるために、自分でやったことを敢えて直さずに過ごすことも多くなり、ズボンやTシャツの前後が逆だったり、汚れ物を自分でビニール袋に入れた時には、脱いだまま入っていたりすることもあると思いますが、お子様の成長を見守り、自分で出来たんだなとご理解ください。そして、そっと、「上手にできたね」と褒めてあげてくださいね。よろしくお祈りします。

